

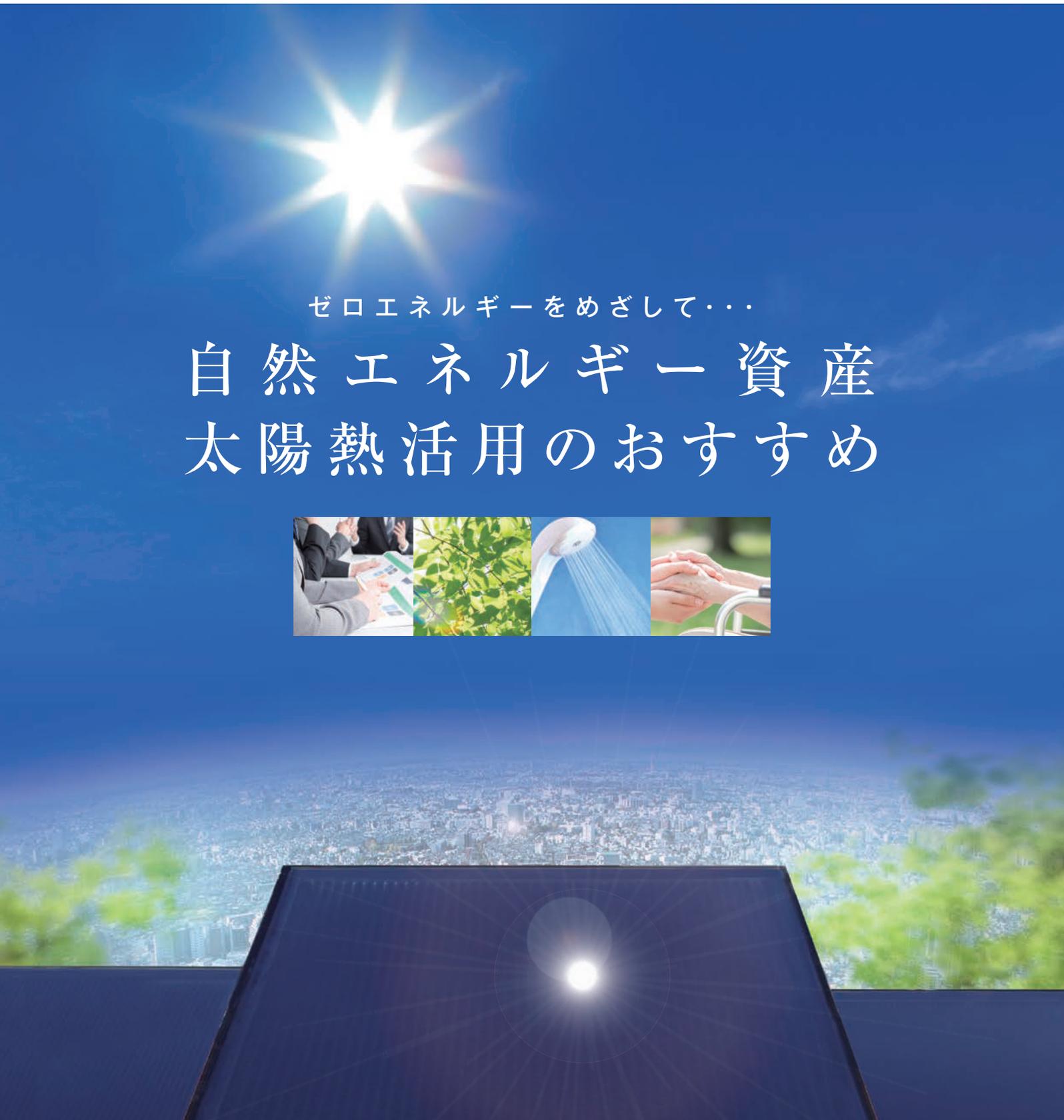
福祉介護・スポーツ・病院・学校 様々な施設でCO₂削減を

太陽熱利用システム

業務用ソーラーシステムラインナップ

ゼロエネルギーをめざして...

自然エネルギー資産 太陽熱活用のおすすめ



CO₂排出ゼロの クリーンエネルギー(太陽熱)の活用で 地球温暖化の抑制と 真にこころいい給湯環境を実現 矢崎の新業務用ソーラーは 環境にやさしく経済的

YAZAKIは1974年 世界で初めて
太陽熱利用冷暖房システム
「ソーラーハウス太陽の家」を
完成させ約45年にわたり
太陽熱エネルギー利用による
給湯機器、並びに冷暖房機器の開発に
取り組んでいます。

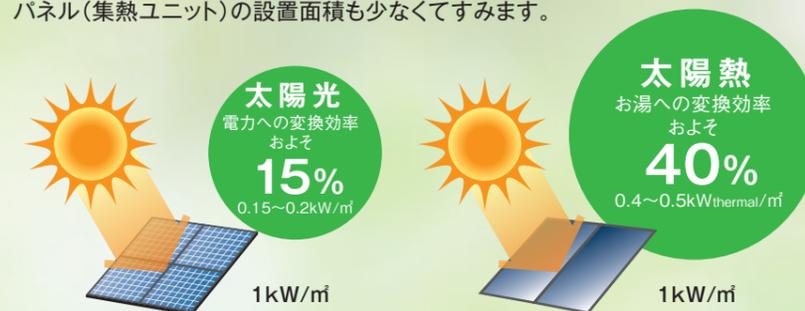


活用していますか? どなたでも利用できる 自然エネルギー資産「太陽熱エネルギー」

太陽熱
エネルギーを
使用すれば

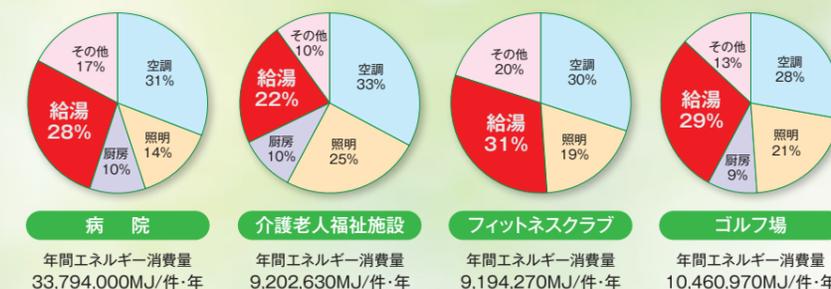
- CO₂排出削減等の環境貢献度が高い
- 給湯費等ランニングコストの削減
- 設置費用が安く補助金の使用も可能
- 災害時の備蓄水としても活用可能
- 省スペースで高いエネルギー変換効率

太陽熱は太陽光に比べエネルギー交換効率が高く
パネル(集熱ユニット)の設置面積も少なく済みます。



利用メリットが大きい「太陽熱エネルギー」

消費エネルギーの約22~31%が給湯利用です。
施設の消費エネルギーの多くが給湯に使われ、省エネの大きな課題となっています。



介護福祉施設、病院、スポーツ施設、学校など、 多様な施設で省エネとCO₂削減を実現。

業務用太陽熱利用システムは、「給湯」・「暖房+給湯」・「冷暖房+給湯」の用途で、様々な施設に設置できます。基本的なシステムは、集熱器、集熱循環ポンプ、蓄熱槽、補助熱源および制御装置から構成されています。



病院



工場



福祉施設

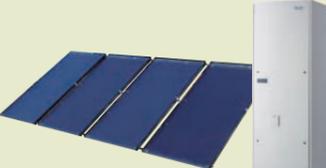
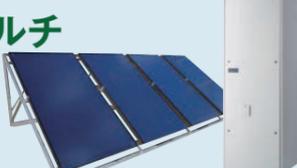
温暖化防止・CO₂の抑制・省エネルギー…。
いま地球のために何をすべきでしょうか。

地球規模での環境対策が急がれている今、私たち個人レベルから企業・公共団体まで地球を守るために果たすべき役割は何か…。その答えが求められています。

その一つの方策が、ソーラーシステムにより
太陽熱を給湯や冷暖房に利用することです。

毎日大量のお湯を使う施設では、その給湯を石油や電気で購入しようとすれば、必然的に少なからずCO₂を排出することにつながります。クリーンエネルギーによる給湯や冷暖房は、今や環境保護に欠かすことのできない方策となっています。



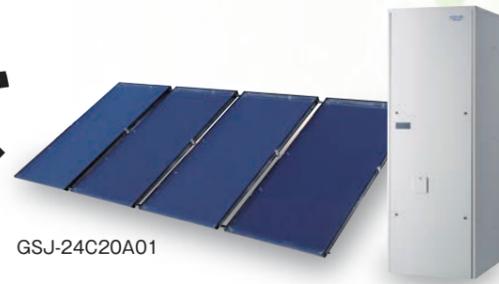
	特長	用途	施設	施設規模	給湯量	設計度	設置場所
↑ 超高集熱パネル	スーパーブルーパネル SC-Y1020  <ul style="list-style-type: none"> ●本格設置のオーダーメイドシステム ●建物の外観を尊重するシンプルデザイン ●屋根にやさしい軽量設計 ●使い勝手に合わせた蓄熱槽別置きタイプ ●矢崎独自の高性能選択吸収面処理、半強化白板ガラスで高い集熱性能を実現 	冷暖房 給湯		大規模 中規模	5㎡/日～ 15㎡/日 <small>(パネル50～150枚の場合)</small>	自由設計	傾斜屋根 陸屋根
	お湯ジョーズ GSJ-24C20□01  <ul style="list-style-type: none"> ●夏季及び冬季の負荷に合わせて最適給湯を実現 ●無理・無駄なく、蓄えた熱・量を給湯システムに供給 ●集熱パネルの4枚セット化によりシステム設計を簡素化 		福祉施設 介護施設 病院 学校 商業ビル 工場 温水プール など	小規模 中規模	1㎡/日～ 10㎡/日	規格設計	陸屋根
↓ 高集熱パネル	エコソーラーマルチ GES-24C20□01 (30度架台) ※別途GES-24D20□01 (5度架台)もあり  <ul style="list-style-type: none"> ●集熱パネル4枚のユニットにより8㎡～80㎡の太陽熱給湯システムが構成可能 ●ユニット組合せ方式のため工事の短期・簡素化実現 ●ユニットの規格化で初期費用を大幅削減 	給湯		小規模 中規模	1㎡/日～ 5㎡/日 <small>(1～5ユニットの場合)</small>	規格設計	陸屋根
	あっちまる SP5 ※家庭用連結  <ul style="list-style-type: none"> ●簡単設置のイージーオーダーシステム ●建物と調和のとれたデザイン ●太陽電池により集熱ポンプを運転し省エネ化を実現 ●蓄熱槽一体タイプによる省スペース設計 ●水道直結式 						

進化型太陽熱給湯システム

お湯ジョーズ

介護職員の負荷軽減と、ご入居者の満足、
更には事業者のメリットに繋がる時代の求める
給湯システムです。

GSJ-24C20A01



特養・老健等、福祉施設での安定的な湯温給湯により、
入浴サービス時のご入居者の満足はもとより、
湯切れ(湯温低下)時の介護職員の労務負担を軽減する、
介護現場のニーズにあったシステムです。

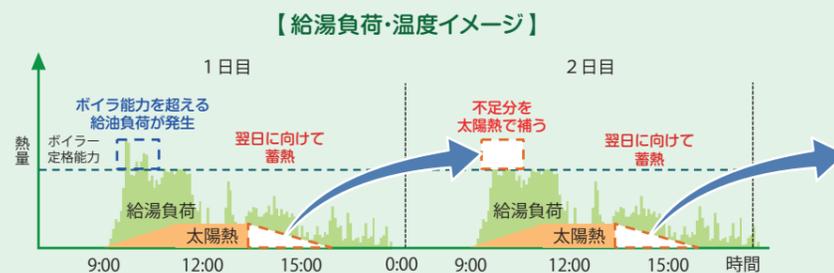
- 冬季の湯温低下(湯切れ)を解消することにより、入浴介護職員様の負担を軽減し職場環境の改善に貢献します。
- 介護人数(入浴サービス)の増加への対応が可能となり利用者拡大等、事業拡大に貢献します。
- 再生可能エネルギーの利用により、環境改善に貢献します。
- 夏季「湯温低下(湯切れ)のない時期」には、ボイラーの稼働を抑え省エネルギーを実現し、経費削減に貢献します。

冬場の入浴サービスにご不便を感じておられる介護職員の方に朗報です。

- 太陽熱を蓄熱し、翌日朝の給湯負荷が多い時間に必要な量だけ使用します。
- 燃料費削減+湯温(湯切れ)防止をはかり、入浴利用者増への対応可能です。

お湯ジョーズなら、2日分以上の湯温低下を解消できる熱量を確保するとともに給湯補助と湯温低下防止運転切替操作も不要、冬季に力を発揮するシステムです。

注)雨天や曇天が長く続きますと補助できない場合があります。

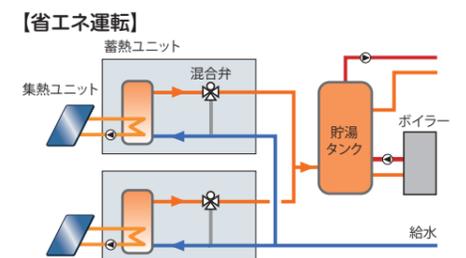
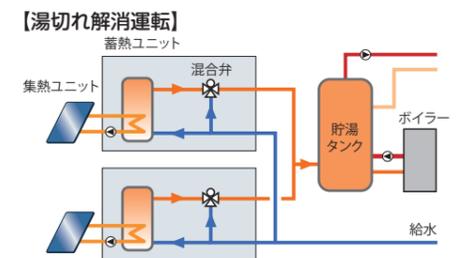
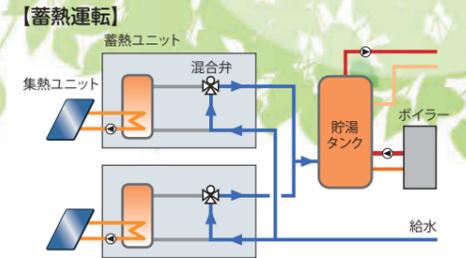


冬は湯温低下(湯切れ)対策システム

太陽熱の集熱時は「給湯システム」と「太陽熱集熱システム」を切り離し稼働させ、日中の集熱したエネルギーを翌日の「湯切れ解消」に使用。

- 必要な時間帯に補給水の低下分のみソーラーで昇温したお湯を供給

※湯温低下(湯切れ)のタイミングにあわせて前日集熱したエネルギーで補給水を加熱し給湯システムに供給(学習機能で雨の日も安心)

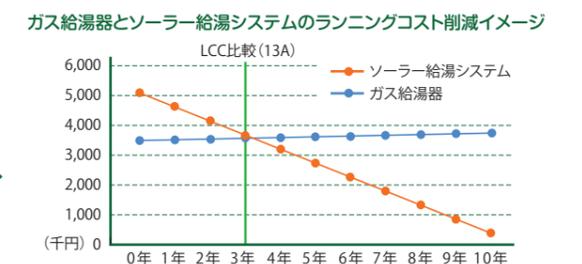


夏は省エネ対応の集熱システム

夏季などの比較的補給水温度が高い時期は「湯切れ」の可能性が低くなり、日中集熱したエネルギーを効率よく使用できます。

- 環境改善&エネルギー費削減

太陽熱利用システムは
加温された補給水を給湯システムに
使用しますので エネルギー効率が高く、
燃料費の削減効果が高まります。



お湯ジョーズ導入例



某所 老人保健施設様

ユニットの規格化で初期費用を削減

エコソーラーマルチ

ユニットの規格化で初期費用の大幅削減を実現。

これまで太陽熱を利用した業務用の給湯システムは、設置場所に合わせて個別に設計・施工を行うため、集熱面積あたりの機器費および工事費が割高となっていました。本システムは、太陽熱ユニットを規格化することや樹脂製の配管を用いることで、システム設計費用の削減と、施工の簡素化・標準化が可能となりました。また、集熱パネルの高性能化により、よりコンパクトなシステムを組むことができるようになりました。さらに、蓄熱ユニットは、家庭用の蓄熱タンクと同じサイズにして、タンクの搬入および設置を容易にしました。これらにより、機器費・工事費を含めた本システム設置時の初期費用を従来システムの約半分にしました。

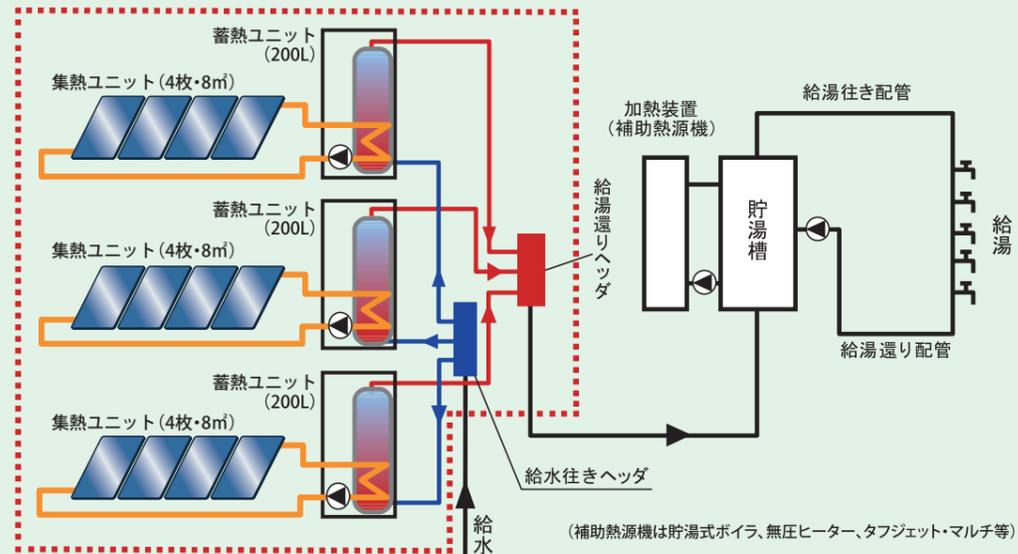
※初期費用は、当社従来製品比。基礎工事の仕様などによっても、価格は上下します。



再生可能エネルギーである太陽熱を優先的に活用！

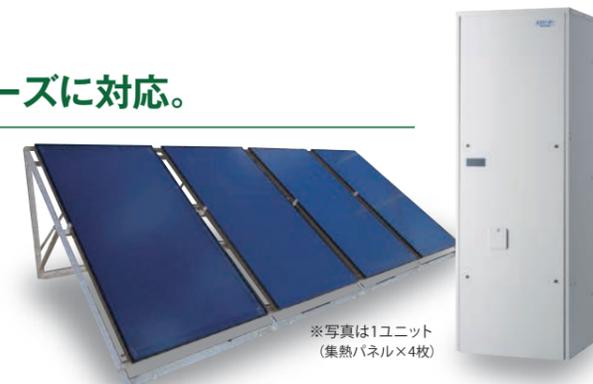
本システムは、屋上などに設置した集熱パネルより得られた太陽熱エネルギーで、給水を蓄熱ユニットにて予熱し、さらに希望する給湯温度まで給湯設備が加熱します。再生可能エネルギーである太陽熱を優先的に利用し、天候や給湯負荷により熱が不足する時も、加熱装置（補助熱源機）がバックアップするため、湯切れの不安もなく、利便性・快適性と環境性を両立させた給湯システムです。

太陽熱利用システム（標準納入範囲）



日本初のユニット連携型で多様なニーズに対応。

本システムは、2㎡の集熱パネルを4枚並べた8㎡の集熱ユニットと、容量200Lの蓄熱ユニットを1台ずつ組み合わせ、一つの太陽熱ユニットとして規格化。集熱パネルの設置可能面積やお客さまの給湯負荷量に合わせて、集熱パネルの傾斜角度を2種類（5°と30°）用意の上、10ユニット（集熱面積80㎡、容量2000L）まで、連携して接続することができるため、多様なニーズにきめ細かく対応できます。



省エネ、省CO₂効果の「見える化」を実現。

最大10ユニット（80㎡）までの太陽熱の利用状況を、まとめて1台で表示できる「ecoモニ太くん」（オプション）により、省エネ・省CO₂効果の『見える化』を実現しました。

CO ₂ 削減量表示	太陽熱利用によるCO ₂ 削減量を日・月・年および過去の履歴まで表示
積算熱量表示	太陽熱の利用量を日・月・年および過去の履歴まで表示
ガス削減量表示	ガス削減量を日・月・年および過去の履歴まで表示

ecoモニ太くん（オプション販売）

風圧影響を受けにくい低設置角度タイプ。

集熱器傾斜角度5°の仕様であれば、冬至の太陽高度でも集熱器に影がからない設置角度を実現、且つ、低傾斜角度により地上50mのビル上への設置も可能です。



エコソーラーマルチ導入例

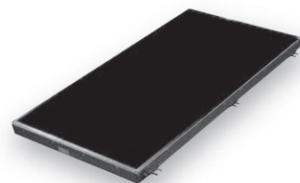


某所 老人保健施設様

蓄熱槽別置タイプ

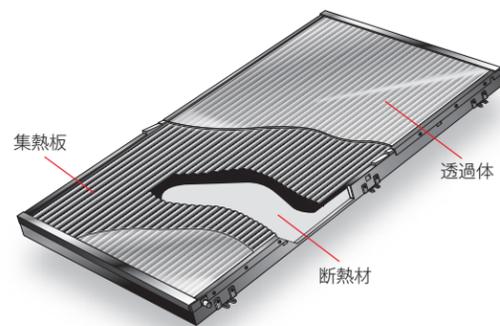
スーパーブルーパネル

スーパーブルーパネルは高い集熱性能でクリーンエネルギーをキャッチ。

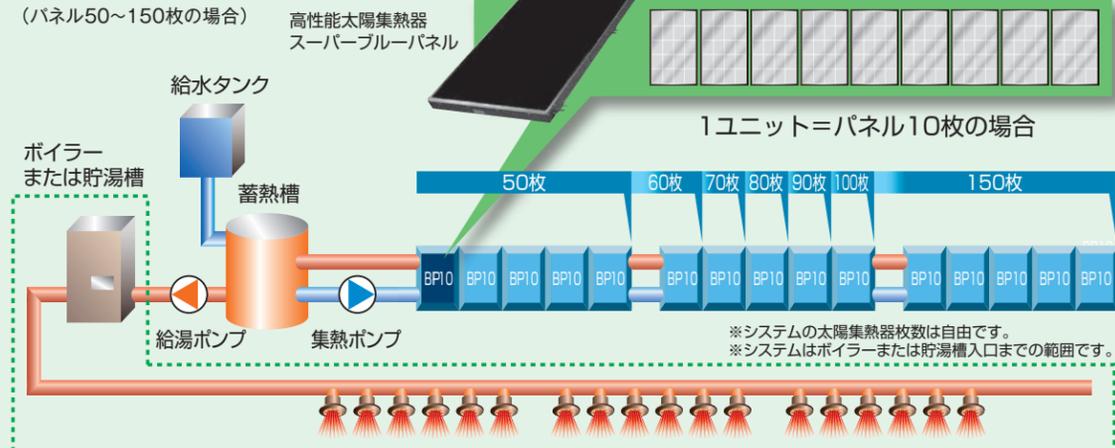


- 矢崎独自の選択吸収面による高い集熱効率
- 透過体にすぐれた透過率の半強化白板ガラスを採用
- 腐食に強い特殊ステンレス鋼を採用
- 実績のある高耐久性外箱

建物の外観を損なわず、屋根への荷重も軽い、タンク分離形。過酷な条件に強いYAZAKI独自の高性能選択吸収面処理の採用により、高い集熱効率はもちろん、集熱時間帯も長く、優れた経済性を発揮します。



一日の給湯量：5～15m³
(パネル50～150枚の場合)



スーパーブルーパネル導入例



美術館



学校



福祉施設

蓄熱槽一体タイプ

あちまる

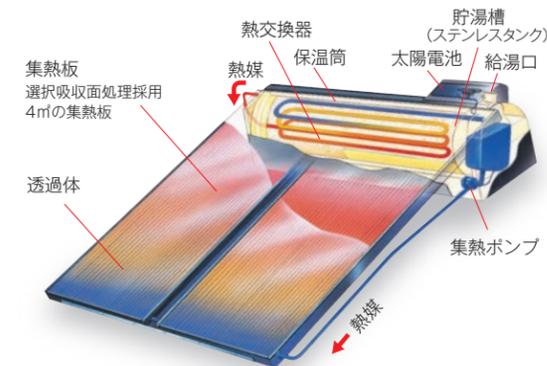
「自然にやさしく、人にやさしい」技術。

給湯「あちまる」は、その矢崎独自のノウハウから生まれた大湯量を必要とする施設に対応する給湯システムです。

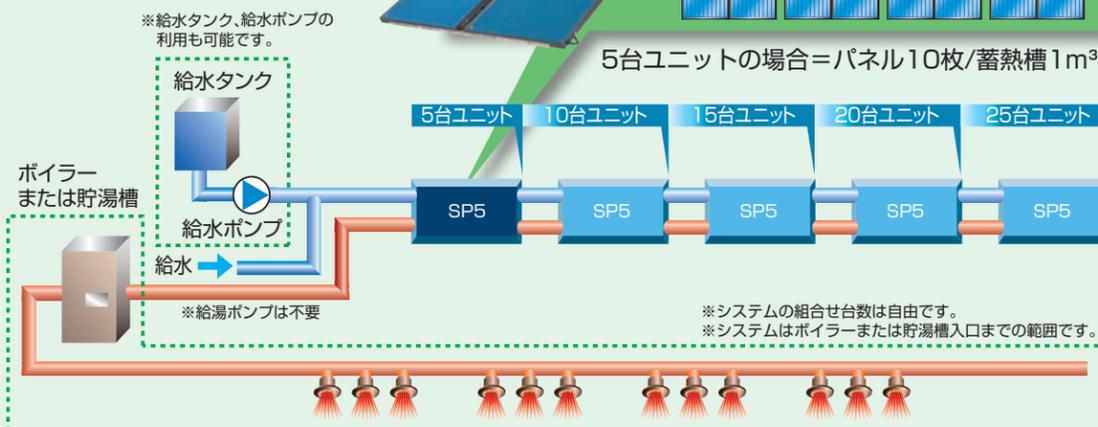


- 簡単設置のイーザーオーダーシステム
- 建物と調和のとれたデザイン
- 太陽電池により集熱ポンプを運転し省エネ化を実現
- 水道直結式

給水直結タイプで給湯ポンプ不要。高い給湯圧力が得られます。湯温の上昇に当たって性能を発揮する「選択吸収面」を採用。さらに太陽電池（ソーラーセル）を電源にポンプで熱媒を強制循環させ、効率の良い集熱と省エネルギーを実現します。



一日の給湯量：1～5m³
(5台～25台ユニットの場合)



あちまる導入例



病院・福祉・厚生施設



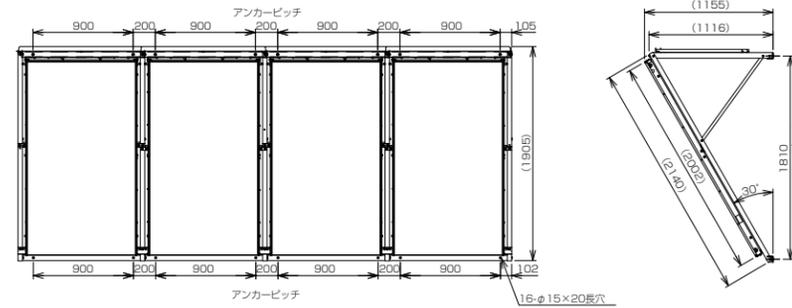
工場



温水プール

お湯ジョーズ給湯システム

■外形寸法図(集熱ユニット)



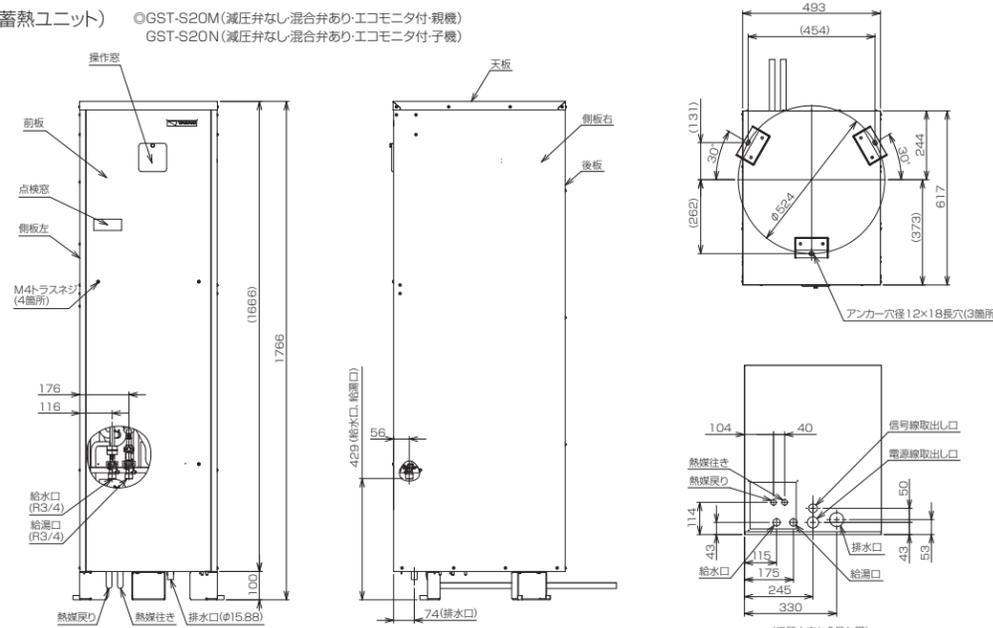
■仕様(集熱ユニット)

ユニット形式	GSC-L240
集熱器形式	ESC-H1020
集熱器枚数	4
集熱面積※1	8.04
傾斜角度	30°
外形寸法(縦×横×高さ)	30°:1905×4450×1150
質量(運転時)	272(282)
架台材質	SPHC(溶融亜鉛めっき)
集熱媒体	プロピレングリコール水溶液

※1 集熱面積は、集熱器1枚当たりの外枠を含めた面積(2.01㎡)×枚数を表しています。
※熱媒は弊社指定品をご使用ください。熱媒は7年に一度交換してください。
熱媒の交換は弊社販売店にご依頼ください。

■外形寸法図(蓄熱ユニット)

◎GST-S20M(減圧弁なし混合弁ありエコモニタ付親機)
GST-S20N(減圧弁なし混合弁ありエコモニタ付子機)



■仕様(蓄熱ユニット)

形式	GST-S20M	GST-S20N	GST-S20P	GST-S20R
仕様※1	間接給水型、PLC親機	間接給水型、PLC子機	間接給水型、PLC親機、増設シスターン付	間接給水型、PLC子機、増設シスターン付
種類	間接蓄熱・内部熱交換形、間接給水式、密閉形、補助熱源別置形			
容量	200L			
蓄熱媒体	水※2			
最高貯湯温度	60℃(標準)			
外形寸法(高さ×幅×奥行)	1766×493×617(mm)		1766×613×617(mm)	
質量(満水時)	63kg(271kg)		68kg(276kg)	
電源	AC100V(50/60Hz)			
定格消費電力※3	119W			
凍結防止ヒータ定格消費電力	80W			
配管サイズ	給湯口 R3/4(1ヶ所) 給水口 R3/4(1ヶ所) 排水口 φ15.88(1ヶ所)			
最大通水量	20L/min			
最高使用圧力	450kPa			
使用給水圧力範囲	0.2~0.4MPa			
主要構成部品	蓄熱槽 ステンレス鋼板 集熱ポンプ DCブラシレス キャンド方式 熱交換器 ステンレス鋼管 断熱材 発泡ポリスチレン 外装 塗装溶融亜鉛めっき鋼板			
制御基板	制御基板、モニタ基板、PLC親機	制御基板、モニタ基板、PLC子機	制御基板、モニタ基板、PLC親機	制御基板、モニタ基板
センサ	低温センサ、給水温度センサ 温水温度センサ、缶体温度センサ 流量カウンタ、給湯温度センサ	低温センサ、給水温度センサ 温水温度センサ、缶体温度センサ 流量カウンタ	低温センサ、給水温度センサ 温水温度センサ、缶体温度センサ 流量カウンタ、給湯温度センサ	低温センサ、給水温度センサ 温水温度センサ、缶体温度センサ 流量カウンタ
表示制御	表示	標準	増設シスターン付	
表示制御※4	運転(電源ランプ、集熱ランプ)、温度、ポンプ回転数、異常、運転時間			
外部出力	差温サーモ			
保護機能装置	集熱中出力、異常出力、湯切れ警報			
システム熱媒使用範囲	25L以下		35L以下	
耐水圧強度	1.0G			

※1 現地に仕様変更はできません。本仕様は、水道配管に直接接続できません。

※2 水道水を使用してください。(井戸水、温泉水は使用不可)

※3 集熱、混合弁駆動時。

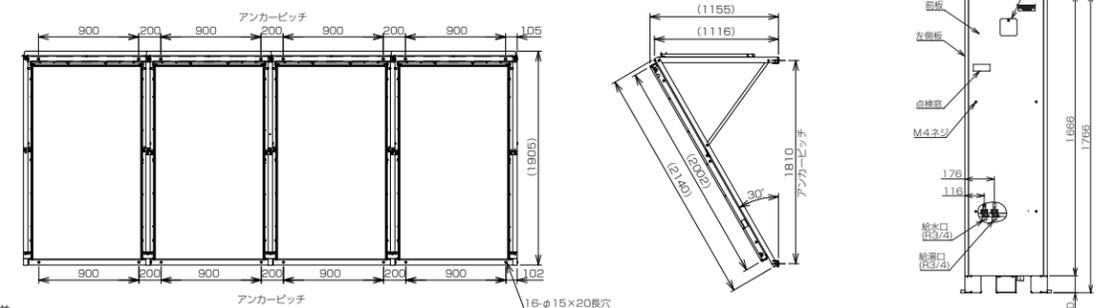
※4 高温センサー・低温センサーの差温が7℃以上(標準)で集熱ポンプが運転し、集熱します。差温が4℃以下(標準)で集熱ポンプが停止します。

また、最高貯湯温度を超えた場合やエラーが出ている時は集熱ポンプが停止します。

エコソーラーマルチ給湯システム

■外形寸法図

集熱ユニット(傾斜角30°の場合)



■仕様

ユニット形式	GSC-L240	GSC-K240
集熱器形式	ESC-H1020	
集熱器枚数	4	
集熱面積※1	8.04	
集熱器傾斜角度	30°	5°
外形寸法(縦×横×高さ)	1905×4450×1150	2132×4450×305
質量(運転時)	272(282)	248(258)
架台材質	SPHC(溶融亜鉛めっき)	
集熱媒体	プロピレングリコール水溶液	

形式	GST-S20E	GST-S20G	GST-S20J	GST-S20L
仕様	間接給水型	間接給水型 増設シスターン	水道直結型	水道直結型 増設シスターン
日水協型式承認番号	A-220			
蓄熱容量(L)	200~2,000 (1~10ユニット)			
外形寸法(mm)	1,766×493×617	1,766×613×617	1,766×493×617	1,766×613×617
質量(満水時)(kg)	63(271)※	68(276)※	63(271)※	68(276)※

※1台あたり

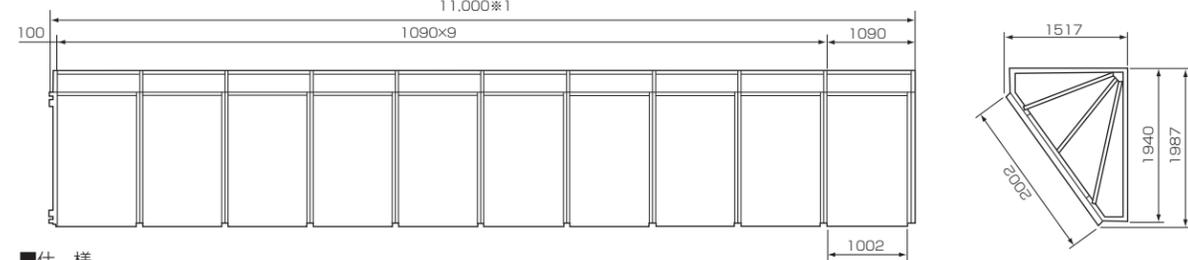
◎集熱器【ESC-H1020(2.01㎡)】を4枚組み合わせ、1集熱部(8.04㎡)とします。

1集熱部を蓄熱部と組み合わせ、最大10ユニット(80㎡)まで設置可能です。

※熱媒は弊社指定品をご使用ください。熱媒は7年に一度交換してください。熱媒の交換は弊社販売店にご依頼ください。

スーパーブルーパネル給湯システム(BPタイプ)※SC-Y1020×10枚の場合

■外形寸法図(30°架台設置の場合)



■仕様

セット番号	BP10
集熱器形式	平板形(SC-Y1020)
ン振協認定番号	1207011
集熱板表面処理	選択吸収面
有効集熱面積※2	19.1(1.91×10)
集熱器傾斜角度	35/55
質量※3	空状態 881 満水状態 906
外形寸法	11,000W×1,987L×1,517H
設置投影面積	21.9
満水時単位面積質量※3	41.4

最高使用圧力	kPa(kgf/cm ²)	294(3.0)
標準流量	(L/min・枚)	0.5
配管サイズ		R1/4(テーパー・オネジ)×2ヶ所
主要構成部品	集熱板	特殊ステンレス鋼
	透過体	半強化白板ガラス t=3
	外装材	塗装溶融亜鉛めっき鋼板

※1 幅寸法内訳(1,090×10台)+100

※2 有効集熱面積は、太陽光線が集熱器内に通過し得る通過体面積にて表示しております。

※3 システム上は集熱器10枚で1㎡の蓄熱槽容量となります。

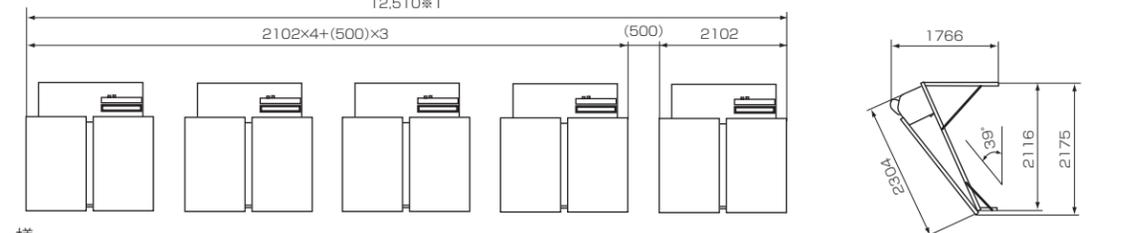
※4 配管設備、基礎等の質量は含まれません。

■その他の主なシステム構成機器

集熱ポンプ&制御盤×1 / 給湯ポンプ&制御盤×1 / 蓄熱槽×1

給水直圧給湯システム(SPタイプ)※SP5(SP-W420H-1×5台)の場合

■外形寸法図(架台設置の場合)



■仕様

セット番号	SP5(SP-W420H-1×5台)
集熱器形式	平板形
集熱方式	強制循環・熱交換方式
給湯給水方式	水道直結方式(密閉式)
日水協型式承認番号	A-220
集熱板表面処理	選択吸収面
集熱面積	20(4.0×5)
貯湯槽容量	1
太陽電池	多結晶シリコン
集熱ポンプ	DCブラシレス キャンド方式
質量(満水時)※2	1,025(2,075)
外形寸法	12,510W×2,175L×1,766H
設置投影面積	27.2
満水時単位面積質量※2	76.9
集熱媒体	プロピレングリコール水溶液

最高使用圧力	kPa(kgf/cm ²)	300(3.06)
設置可能角度		逃し弁300(3.06)、減圧弁250(2.55)
配管可能角度		15~35°
主要構成部品	給湯口	R1/2(テーパー・オネジ)
	給水口	R1/2(テーパー・オネジ)
	排水口	(給水口と兼用)
	集熱板	特殊ステンレス鋼
	透過体	半強化白板ガラス t=3
	貯湯槽	ステンレス鋼
熱交換器	ステンレス鋼	
断熱材	発泡ウレタン(集熱器)・発泡ポリスチレン(貯湯槽)	
外装材	塗装溶融亜鉛めっき鋼板	

※1 幅寸法内訳(2,102×5台)+(設置間隔500×4) ※2 本体+架台のみ(配管設備、基礎等の質量は含まれません)

※熱媒は弊社指定品をご使用ください。熱媒は7年に一度交換してください。熱媒の交換は弊社販売店にご依頼ください。

優良ソーラーシステム認証制度



矢崎の太陽熱利用システム（汎用、集熱器、蓄熱槽）は一般社団法人ソーラーシステム振興協会の認証を取得しています。
優良ソーラーシステム認証制度とは、優良な性能を有する太陽熱利用システム（太陽熱を給湯・暖房・冷房・その他の用途に用いる装置及びその構成機器）に対して、一般社団法人ソーラーシステム振興協会が公正な認証を実施する制度です。

⚠️ 安全に関するご注意

- ご計画、設置に際しましては、弊社作成による「設計資料」「納入仕様書」等によりご計画をいただくようお願い致します。
- 日常の運転は、「取扱説明書」をお読みの上、正しくご使用ください。
- 「取扱説明書」に掲載以外の操作には、専門知識を必要といたします。弊社または弊社指定のサービス会社にご相談ください。

〈販売およびメンテナンス〉

矢崎総業北海道販売株式会社

〒062-8532 北海道札幌市豊平区福住3条2-4-5
TEL：011-852-2914 FAX：011-852-7746

矢崎総業四国販売株式会社

〒760-0080 香川県高松市木太町1925-1
TEL：087-833-3336 FAX：087-831-1673

テクノ矢崎株式会社

●本社 社/〒140-0004 東京都品川区南品川2-2-10 南品川ビル3階
TEL：03-5783-1401 FAX：03-5783-1402

〈支店・営業所〉

- | | |
|--|---|
| ●関東支店/〒140-0004 東京都品川区南品川2-2-10 南品川ビル1階
TEL：03-5783-1407 FAX：03-5783-1409 | ●中部支店/〒465-0095 愛知県名古屋市長区高社2-252
TEL：052-769-1571 FAX：052-769-1572 |
| ●横浜支店/〒226-0019 神奈川県横浜市緑区中山2-10-7 宝園ビル
TEL：045-938-6011 FAX：045-938-6012 | ●西部支店/〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島3-1-46
TEL：06-6458-4545 FAX：06-6458-4536 |
| ●北越支店/〒950-0912 新潟県新潟市中央区南笹口2-1-23
TEL：025-249-7760 FAX：025-249-7761 | ●九州支店/〒812-0042 福岡県福岡市博多区豊1-10-68
TEL：092-477-6028 FAX：092-477-6029 |
| ●東北支店/〒984-0042 宮城県仙台市若林区大和町4-17-1
TEL：022-284-4606 FAX：022-783-1561 | ●静岡営業所/〒430-0822 静岡県浜松市中央区東町740
TEL：053-427-1877 FAX：053-427-1878 |
| ●八王子営業所/〒193-0835 東京都八王子市千人町4-11-10-106
TEL：042-669-0941 FAX：042-669-0943 | ●裾野営業所/〒410-1127 静岡県裾野市平松289 第一ビル201
TEL：055-995-2630 FAX：055-995-2661 |
| ●北関東営業所/〒337-0001 埼玉県さいたま市見沼区丸ヶ崎1040-1
TEL：048-682-6710 FAX：048-682-6712 | ●中四国営業所/〒710-0803 岡山県倉敷市中島1004
TEL：086-466-7500 FAX：086-466-7502 |
| ●千葉営業所/〒263-0051 千葉県千葉市稲毛区園生町410-1
TEL：043-285-3031 FAX：043-285-4897 | ●高松営業所/〒760-0080 香川県高松市木太町1925-1
TEL：087-833-3631 FAX：087-833-3753 |
| ●茨城営業所/〒300-2436 茨城県つくばみらい市絹の台2-20-1
TEL：0297-25-2520 FAX：0297-25-2521 | ●広島出張所/〒732-0045 広島県広島市東区曙3-1-12
TEL：082-568-4795 FAX：082-568-4796 |
| ●富山営業所/〒939-8211 富山県富山市二口町1-1-2
TEL：076-492-2280 FAX：076-492-2281 | ●熊本出張所/〒861-2106 熊本県熊本市東区東野4-14-5
TEL：096-214-2337 FAX：096-214-2338 |
| ●福島営業所/〒963-0116 福島県郡山市安積荒井本町444
TEL：024-945-1609 FAX：024-945-1614 | |
| ●岩手営業所/〒023-1131 岩手県奥州市江刺愛宕字梁川135-12
TEL：0197-35-0080 FAX：0197-35-0786 | |

テクノ矢崎北海道有限会社

●札幌営業所/〒062-0043 北海道札幌市豊平区福住3条2-4-5
TEL：011-852-3128 FAX：011-854-8855

ならびに地域の弊社サービス指定店へお問い合わせください。



矢崎エナジ-システム株式会社

本社：〒108-0075 東京都港区港南一丁目8番15号Wビル7F
環境システム事業部：〒430-0822 静岡県浜松市中央区東町740 ☎053(426)4770
ホームページアドレス：<https://www.yazaki-group.com/>

※本カタログは、2024年5月現在のものです。機器の改良により予告なしに内容の変更を行う場合がありますのであらかじめご了承ください。
※本カタログに掲載の商品写真は印刷条件により実際の製品色と多少異なる場合があります。

●お問い合わせは